

令和元年度 日本大学スポーツ科学部 学部研究費 研究実績報告書

所属： スポーツ科学部 競技スポーツ学科
 資格： 専任講師
 氏名： 小泉 夏子

研究課題名	昭和期の女性文学と雑誌
研究目的及び研究概要	<p>【研究目的】 昭和期の文芸雑誌の研究において、女性作家がどのように書く場を獲得し、どのような言葉を選んだのか、書く行為という実践性をメディアとの交渉の痕跡の中に探ろうとするものは少ない。そこで本研究は、昭和期の婦人雑誌、少女雑誌を対象とし、雑誌に掲載されたテキストの傾向と編集体制の関連性や、読者層の分析などを行い、雑誌の特徴を明らかにするとともに、そこでどのようなテキストが生成されたのかについて解明することを目指した。</p> <p>【研究概要】 ①昭和期、特に1960年以降の少女雑誌の小説を調査・分析する。 ②1970年代に発行された女性達のミニコミ雑誌を調査・分析する。</p>
研究実績の概要	<p>1960年以降の少女雑誌に掲載された文学作品と周辺の資料を、国会図書館、日本近代文学館等で収集し、調査した。さらにその調査結果を日本の児童向け文学との関りから考察し、特徴や位置づけを再検討した。今後これらの研究結果を論文として公表することが課題である。</p> <p>さらに、1970年代に発行された女性達のミニコミ雑誌の調査・分析を行った。図書館での閲覧や出版物の購入によって資料を収集するとともに、散逸している資料をどのように集めるか、また雑誌の関係者や書き手から証言をどのように集めるか方法を検討し、その準備を行った。今後は関係者からのインタビューを行う共に、雑誌発行の流れや散逸している資料の効率的な収集保存について検討する必要がある。</p> <p>また、書き手の立ち場やイデオロギーが異なるにも拘らず、1970年代に発行された女性達のミニコミ雑誌に掲載された文芸作品と、少女雑誌の作品には関連する特徴が認められた。今後はこの点について調査し、考察を深めていきたい。</p>